

ナビゲーションユニットを取り付ける

助手席のシートの下に、付属の金具を使用して、しっかりと固定してください。

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ・ほこり・油)などをきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。

1 L型金具をしっかりと取り付ける

- ① L型金具×2
 - ② 座付きねじ×4 (M5×6 mm)
- ①ナビゲーションユニット

2 ベース金具を床の上にしっかりと取り付ける

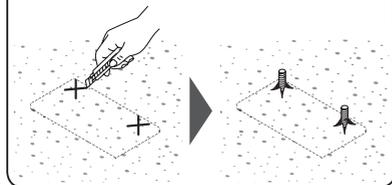
カーペットをめくる。

- ③ 座付きタッピングねじ×4 (φ6×20 mm)
 - ④ ベース金具×2
 - ⑤ 両面テープ×2
裏紙をはがす
穴を開ける(φ4.8 mm)
- 座付きタッピングねじと穴開け加工部に、市販の防錆剤を塗ってください。

3 傾きが許容傾斜角度(右記)になるように調整して、しっかりと固定する

- ⑥ 座付き六角ナット×4 (M5)

カーペットに切り込みを入れる



許容傾斜角度

横方向



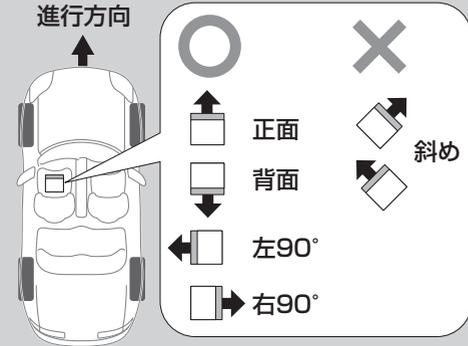
奥行き方向



※取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

取り付け向き

なるべく水平になるように取り付け、進行方向に対し、直角または平行の向きで取り付けてください。



お願い

- 長時間使用すると、ナビゲーションユニットが温かくなりますので、まわりに物などを置かないでください。
- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けしないでください。画像が乱れる原因となります。
- 故障の原因となりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。
- SDメモリーカードや、miniB-CASカードの出し入れの妨げになる場所には取り付けしないでください。
- 以下のところには取り付けしないでください。故障の原因となります。
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ